

第5回教育支援コーディネーター・フォーラム(報告②)

第1部 教育支援コーディネーターと企業・団体との交流 (10時15分から12時30分)

□オープニング□ 10:15~10:45

(1) 主催者あいさつ



ネットワーク協議会 会長
庄司貞夫 (東京都教育庁次長)



ネットワーク協議会 副会長
杉江和男 (経済同友会「学校と経営者の交流活動推進委員会」委員長)

(2) オープニングメッセージ

○「ネットワークがあつてよかった! つながつた! 実現した!」
馬場麻子さん(小平市立第二中学校学校支援コーディネーター)



「毎年開催される教育支援コーディネーター・フォーラムでの各企業、団体などの情報や、他地域のコーディネーターさんとの出会い・交流から知り得たことは、貴重な生きた情報です。」

○情報交換に先立って
生重幸恵さん(NPO法人スクール・アドバイス・ネットワーク理事長、第6期中央教育審議会委員、第8期都生涯学習審議会委員)



〔第一部オープニングの感想〕

- ・オープニングの内容、概要説明がありとても助かりました。どうの方が来られているのか、自分の立ち位置が良くわかりました。(NPO 出展団体)
- ・進行がスムーズでわかりやすい。副会長あいさつで、フォーラムの意義説明がよくわかった。メッセージの意欲的な活動に励まされた感じがする。(コーディネーター)
- ・オープニングでの、小平市の馬場さんの事例の説明で、今回のフォーラムをどう役立てていくかということが見えたような気がします。また、生重さんの説明で、地域教育プラットフォームが目指すべきところ、そして今後どのような事に取り組むべきなのかが良くわかりました。(教育行政関係者)



香月よう子さん(フリーアナウンサー・第8期都生涯学習審議会委員)による司会進行